



「埼玉県と川口市」 新たな舞台 県政へ！

2014

Itabashi Tomoyuki Report

vol.40

我が国の経済社会を取巻く環境は、国際化の進展、明るい予兆はありますが続いている景気低迷、

私たちがのまち「川口」をもっともっと「いいまち」にしたい！そうした一念でここまでやってきました。

私は、平成15年4月から川口市議会議員として3期に渡り市政発展のため政治活動に邁進してきました。

この間、第65代川口市議会議員をはじめとする公職等を歴任させて頂き貴重な経験を積んで来られた事は、多くの方々のお支えとご支援があったからです。



板橋ともゆき

少子高齢・人口減少に伴う社会保障の需要の高まり等、災害対策も含めて政策課題は山積です。

こうした今、県や基礎自治体は互いに連携を密にして知恵を出し合い活力ある地方行政を創り出して行く事が求められています。

埼玉県は、人口約720万人で当面微増（全国は減少）が見込まれています。県民の平均年齢も若く、また、豊かな平地緑地が多く残っており、温暖な気候と年間を通じて快晴の日が多い事は本県の強みであると考えます。

一方で、内陸のために海洋資源がなく、人口増加に対し生活基盤整備が遅れ気味で、特に南北方向に比べて東西方向の道路網が脆弱です。また、人口当たりの警察官の人数が全国でも最も少ない事。県外に通勤、通学する流動人口がとても多く、人口定着率が低い事

と関係性があると思われます。

川口市の人口は約58万人で政令市のさいたま市を除けば県内1位で、全国でも20の政令市を除けば全国で3位です。埼玉県の南の玄関口であり、高層マンションが林立する川口駅付近の人口密集地から緑豊かな郊外地区、戸建てが並ぶ住宅地、工場地等、地域性はバラエティに富んでいます。

従って、住民要望や意見も様々な価値観と地域性に応じて多種多様です。皆様の声を丁寧にお聞きして政策に醸成させる事はもちろんのこと、人とまちの元気をめざし、皆様と共に地域力で未来づくり（政策）を新たな舞台で実現するべく全力を尽くす所存です。



ご当地ナンバー「川口」の交付開始について

本市では、昨年8月、国土交通省から「川口ナンバー」の導入決定を受けたところですが、先般、交付開始日は11月17日と発表されました。これを受け、当日、「川口ナンバー」の誕生を市民と祝うとともに、広く周知するため「出発式」を開催する事になりました。また、「大宮ナンバー」から「川口ナンバー」への交換を希望する市民を募集して抽選の上、11月23日に、鳩ヶ谷庁舎で「出張交換会」を実施します。

なお、「川口ナンバー」の交付開始日に合わせて、原動機付自転車のオリジナルデザインのナンバープレートの交付も開始します。

今後も、ご当地ナンバー「川口」及びオリジナル原付ナンバーの普及促進に積極的に取り組み、地域振興や観光振興につなげてもらいたと考えています。



板橋ともゆき 市政レポート

新庁舎建設について



新庁舎建設に係る進捗状況ですが、去る6月25日、第1回川口市新庁舎建設基本構想・基本計画審議会が開催されました。東京湾北部地震などの発生が危惧される中、委員会では慎重な審議とともに、早期の基本構想と基本計画の答申を前提とし、現在まで3回の審議会が開催されています。

これまで、先進都市の視察や無作為に抽出した市民5,000人を対象にアンケートを実施してきました。併せて、庁内検討部会も立ち上げ、職員からの意見聴取も進めているところです。



震災に備えるためにも、災害対策本部機能を有する庁舎への建替えは喫緊の課題ですので、新庁舎の早期完成に向け、引き続き、鋭意取り組んで参るとの事です。

埼玉高速鉄道株式会社の経営健全化対策について

平成13年に開業した埼玉高速鉄道線については、当初から多額の有利子負債を抱えるとともに、輸送人員が見込みを大きく下回り、現在も厳しい経営状況が続いています。そうした中、平成15年度に、本市は県及びさいたま市とともに策定した「経営健全化支援計画」に基づく支援を行ない、平成21年度には補助金無しで償却前黒字化を達成したところです。

さらに、平成22年2月には「経営改革プラン」を策定し、10年間での経営安定と早期の自立を目標に支援を行ってきました。しかし、リーマンショックや東日本大震災等の影響もあり、輸送人員が伸び悩み、現行のままで目標達成は、極めて困難な状況になっています。

こうした状況を踏まえ、県及びさいたま市とも協議を重ねた結果、本市の将来にわたる財政的な負担の軽減に資する「第三セクター等改革推進債」を活用し、埼玉高速鉄道株式会社の抜本的な経営健全化を図る必要があるとの判断に至ったとの事です。



今後、埼玉高速鉄道株式会社の多岐にわたる出資者・債権者等との協議・調整が必要になり、今議会では、本市と各金融機関との損失補償契約に係る債務負担行為を設定する予算議案について審議が行われ可決をしました。

埼玉高速鉄道線は本市に6駅あり、市民にとって欠かすことのできない貴重な公共交通機関であることから、経営健全化に鋭意取り組んでもらいたいものです。

第2回川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつりについて



このまつりが新たな郷土愛を育むとともに、市内経済を活性化し、全国に発信できる観光資源となるよう期待しています。

川口市内を縦断する本市の歴史的財産である日光御成道を舞台とする「第2回川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり」を、本年11月9日に開催することになりました。

会場となる「川口宿コース」は、川口駅前キュポ・ラ広場から本町大通り、錫杖寺を経てSR川口元郷駅まで、「鳩ヶ谷宿コース」は、前回の昭和橋から地蔵院までのコースを、SR新井宿駅付近まで延伸して開催することになっています。

一行については、「先導パレード」、戦国時代の合戦を模した「日光御成道合戦絵巻」、川口ゆかりの歴史上の人物と川口御成姫を配した「川口歴史行列」、徳川将軍の日光社参を再現した「日光社参行列」からなる、総勢約1,800人の出演者による華麗で勇壮な時代絵巻となるよう、企画されているとの事です。

フェイスブック

http://ja-jp.facebook.com/tomoyuki.itabashi

twitter (ツイッター)

http://twitter.com/itabashi_tomo



板橋ともゆき プロフィール



昭和36年11月4日(丑年) 川口市東本郷生まれ
 血液型:B型
 こばと幼稚園 新郷小学校 東中学校
 市立川口高等学校 中央工学校 卒業
 資格:宅建 2級建築士
 不動産コンサルティングマスター
 ファイナンシャルプランナー (AFP)
 平成23年市議3期目当選 (4118票)
 平成24年第65代市議会議長

市議会議員に出来る事は何なりとご相談ください!



板橋ともゆき政務活動事務所

〒334-0061 川口市新堀841番地

TEL.048-281-5246 FAX.048-285-9644

e-mail itaba-fp@sainet.or.jp

携帯でサイトへ!

各社のバーコード対応機種でご利用出来ます。

出前市政
報告会!

板橋ともゆきは、一人でも多くの市民の皆様々に市政の現状や課題をお伝えするため、出前市政報告会を行っています。「川口市政、市議会に言いたい事がある。」など、報告にとどまらず、ざっくばらんな市政について意見交換が出来ればと思っています。ご希望の方は、メールかFAXにてご連絡下さい。お待ちしております。

ご意見・ご要望を下さい!

市政全般について、板橋ともゆきについて等、どんなことでもかまいません。ざっくばらんなご意見・ご要望をお待ちしています!

FAX

◆ご意見を記入して下さい。

送信用紙

048-285-9644

フリガナ
お名前

住所

電話番号

FAX 048-285-9644